



平成28年8月19日

各 位

会社名 株式会社テクノメディカ
代表者名 代表取締役社長 實吉 政知
(コード: 6678、東証第1部)
問合せ先 経営管理部長 萩原 一志
(TEL. 045-948-1961)

(訂正) 「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年8月5日に開示いたしました「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成28年8月19日)付「平成28年3月期決算短信及び過年度に係る決算短信等(訂正版)の公表について」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲 TEL 045-948-1961
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,958	15.9	418	9.2	418	9.1	279	12.4
27年3月期第1四半期	1,689	△4.7	383	△19.7	383	△19.6	248	△15.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	31.88	-
27年3月期第1四半期	28.37	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	13,261	11,480	86.6
27年3月期	15,148	11,578	76.4

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 11,480百万円 27年3月期 11,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	43.00	43.00
28年3月期	-				
28年3月期(予想)		0.00	-	43.00	43.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,603	6.9	1,052	1.9	1,053	2.0	668	△1.1	76.33
通期	10,803	13.5	2,511	8.2	2,514	8.2	1,596	7.4	182.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	8,760,000株	27年3月期	8,760,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	99株	27年3月期	99株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	8,759,901株	27年3月期1Q	8,759,942株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済・金融政策等を背景に、景気は回復基調を維持し、企業収益や雇用情勢にも改善の動きが見られるなど、緩やかな回復が続きました。

一方、世界経済においては、中国をはじめとした新興国市場における景気拡大の鈍化や、欧州における政府債務問題の長期化など、先行きに予断を許さない状況が続いております。

国内医療業界では、政府による「骨太の方針」において医療サービスの合理化、適正化が改めて提唱されるなど、社会保障費の増加抑制が政策課題とされる中、医療においてもより効率的で持続可能性のある在り方を目指した制度改革が進んでおります。

このような経営環境の中で、当社では採血管準備装置の主力機種であるBC・ROBO-8000RFIDの更新需要を着実に補足しつつ、全自動尿分取装置UA・ROBO-2000RFID、RFID輸血管理・照合システムTRIPS Bt等の新規受注に注力してまいりました。

その結果、採血管準備装置、消耗品等の堅調な売上により、当第1四半期累計期間の売上高は1,958,483千円(前年同期比15.9%増加)となりました。

また、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比6.8ポイント減少し7.9%となりました。

利益面に関しては、人件費等の増加に加え、TRIPS付の採血管準備装置導入速度を高めてゆく狙いから、有力病院へ高付加価値の装置を導入しやすい価格で販売したこと等により、売上総利益は957,719千円(前年同期比4.7%増加)、販売費及び一般管理費は539,377千円(前年同期比1.5%増加)となり、営業利益は418,342千円(前年同期比9.2%増加)、経常利益は418,831千円(前年同期比9.1%増加)、四半期純利益は279,239千円(前年同期比12.4%増加)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は858,990千円(前年同期比48.6%増加)となりました。

海外市場における売上高が55,131千円(前年同期比63.2%減少)であった一方、国内市場においては、更新案件の補足により803,859千円(前年同期比87.7%増加)となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は82,159千円(前年同期比12.3%減少)となりました。

競合他社との競争が激化する市場環境において、国内市場の売上高は64,858千円(前年同期比22.1%減少)となったものの、海外市場ではアジア市場を中心に新興国での販売が伸長し、17,301千円(前年同期比65.8%増加)となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は973,932千円(前年同期比1.2%増加)となりました。

国内市場における売上高は892,551千円(前年同期比2.1%増加)、海外市場における売上高は81,381千円(前年同期比7.4%減少)となりました。

・その他

当第1四半期累計期間において、その他の売上高は43,400千円(前年同期比22.2%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は13,261,440千円となり、前事業年度末比1,886,965千円減少しました。これは主に、売掛金の回収が順調に進んだことにより、売上債権が734,070千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は1,780,486千円となり、前事業年度末比1,789,529千円減少しました。これは主に、平成27年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る支払が滞りなく進んだことにより仕入債務が1,511,424千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は11,480,954千円となり、前事業年度末比97,435千円減少しました。これは配当金の支払いが376,675千円、四半期純利益が279,239千円であったことによるものであります。

なお、自己資本比率は86.6%となり、前事業年度末比10.1ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日付の平成27年3月期決算短信で発表した平成28年3月期第2四半期累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,539,607	6,792,210
受取手形	694,260	1,097,820
売掛金	<u>2,733,099</u>	<u>1,595,469</u>
商品及び製品	<u>2,247,667</u>	<u>1,862,581</u>
仕掛品	133,675	109,162
原材料及び貯蔵品	73,034	83,118
前払費用	11,447	12,321
繰延税金資産	<u>101,369</u>	<u>93,298</u>
その他	1,114	<u>15,541</u>
貸倒引当金	<u>△7,678</u>	<u>△5,039</u>
流動資産合計	<u>13,527,600</u>	<u>11,656,484</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	893,704
減価償却累計額	△464,346	△470,967
建物(純額)	<u>428,453</u>	<u>422,737</u>
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	△3,292	△3,317
構築物(純額)	<u>785</u>	<u>760</u>
機械及び装置	158,650	158,650
減価償却累計額	△50,824	△58,265
機械及び装置(純額)	<u>107,825</u>	<u>100,384</u>
工具、器具及び備品	101,426	102,326
減価償却累計額	△69,654	△71,993
工具、器具及び備品(純額)	<u>31,772</u>	<u>30,333</u>
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	<u>1,356,163</u>	<u>1,341,542</u>
無形固定資産		
特許権	1,350	1,181
商標権	666	616
ソフトウェア	27,814	25,853
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	<u>31,008</u>	<u>28,828</u>
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	<u>96,795</u>	<u>95,758</u>
その他	129,328	131,316
投資その他の資産合計	<u>233,633</u>	<u>234,585</u>
固定資産合計	<u>1,620,806</u>	<u>1,604,956</u>
資産合計	<u>15,148,406</u>	<u>13,261,440</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,175,913	664,488
未払金	84,388	81,434
未払費用	59,129	65,377
未払法人税等	545,443	215,913
未払消費税等	169,453	94,083
前受金	69,391	125,171
預り金	9,005	60,383
賞与引当金	113,650	165,550
役員賞与引当金	34,500	—
その他	1,104	780
流動負債合計	<u>3,261,980</u>	<u>1,473,184</u>
固定負債		
役員退職慰労引当金	250,085	254,702
製品保証引当金	40,787	36,254
その他	17,162	16,345
固定負債合計	<u>308,035</u>	<u>307,301</u>
負債合計	<u>3,570,015</u>	<u>1,780,486</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	9,540,881	9,443,445
自己株式	△217	△217
株主資本合計	<u>11,578,390</u>	<u>11,480,954</u>
純資産合計	<u>11,578,390</u>	<u>11,480,954</u>
負債純資産合計	<u>15,148,406</u>	<u>13,261,440</u>

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	<u>1,689,628</u>	<u>1,958,483</u>
売上原価	<u>774,853</u>	<u>1,000,764</u>
売上総利益	<u>914,774</u>	<u>957,719</u>
販売費及び一般管理費	<u>531,543</u>	<u>539,377</u>
営業利益	<u>383,231</u>	<u>418,342</u>
営業外収益		
受取利息	311	329
受取配当金	7	0
その他	252	182
営業外収益合計	<u>570</u>	<u>511</u>
営業外費用		
支払利息	22	22
営業外費用合計	<u>22</u>	<u>22</u>
経常利益	<u>383,779</u>	<u>418,831</u>
税引前四半期純利益	<u>383,779</u>	<u>418,831</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>125,627</u>	<u>130,482</u>
法人税等調整額	<u>9,623</u>	<u>9,108</u>
法人税等合計	<u>135,250</u>	<u>139,591</u>
四半期純利益	<u>248,528</u>	<u>279,239</u>

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療機器、及びこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成していません。

(訂正前)



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲 TEL 045-948-1961
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	<u>1,538</u>	<u>15.6</u>	<u>196</u>	<u>△11.0</u>	<u>197</u>	<u>△11.0</u>	<u>134</u>	<u>△7.8</u>
27年3月期第1四半期	<u>1,330</u>	<u>△14.7</u>	<u>220</u>	<u>△22.4</u>	<u>221</u>	<u>△22.3</u>	<u>146</u>	<u>△18.4</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	<u>15.38</u>	—
27年3月期第1四半期	<u>16.69</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	<u>13,668</u>	<u>12,102</u>	<u>88.5</u>
27年3月期	<u>15,693</u>	<u>12,344</u>	<u>78.7</u>

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 12,102百万円 27年3月期 12,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	43.00	43.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		0.00	—	43.00	43.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,603	6.9	1,052	1.9	1,053	2.0	668	△1.1	76.33
通期	10,803	13.5	2,511	8.2	2,514	8.2	1,596	7.4	182.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	8,760,000株	27年3月期	8,760,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	99株	27年3月期	99株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	8,759,901株	27年3月期1Q	8,759,942株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済・金融政策等を背景に、景気は回復基調を維持し、企業収益や雇用情勢にも改善の動きが見られるなど、緩やかな回復が続きました。

一方、世界経済においては、中国をはじめとした新興国市場における景気拡大の鈍化や、欧州における政府債務問題の長期化など、先行きに予断を許さない状況が続いております。

国内医療業界では、政府による「骨太の方針」において医療サービスの合理化、適正化が改めて提唱されるなど、社会保障費の増加抑制が政策課題とされる中、医療においてもより効率的で持続可能性のある在り方を目指した制度改革が進んでおります。

このような経営環境の中で、当社では採血管準備装置の主力機種であるBC・ROBO-8000RFIDの更新需要を着実に補足しつつ、全自動尿分取装置UA・ROBO-2000RFID、RFID輸血管理・照合システムTRIPS Bt等の新規受注に注力してまいりました。

その結果、採血管準備装置、消耗品等の堅調な売上により、当第1四半期累計期間の売上高は1,538,873千円(前年同期比15.6%増加)となりました。

また、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比0.8ポイント減少し6.7%となりました。

利益面に関しては、人件費等の増加に加え、TRIPS付の採血管準備装置導入速度を高めてゆく狙いから、有力病院へ高付加価値の装置を導入しやすい価格で販売したこと等により、売上総利益は749,969千円(前年同期比1.9%増加)、販売費及び一般管理費は553,380千円(前年同期比7.4%増加)となり、営業利益は196,589千円(前年同期比11.0%減少)、経常利益は197,078千円(前年同期比11.0%減少)、四半期純利益は134,757千円(前年同期比7.8%減少)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は446,639千円(前年同期比75.1%増加)となりました。

海外市場における売上高が11,780千円(前年同期比28.8%減少)であった一方、国内市場においては、更新案件の補足により434,859千円(前年同期比82.3%増加)となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は78,173千円(前年同期比11.4%減少)となりました。

競合他社との競争が激化する市場環境において、国内市場の売上高は前年同期比64,858千円(前年同期比22.1%減少)となったものの、海外市場ではアジア市場を中心に新興国での販売が伸長し、13,314千円(前年同期比166.4%増加)となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は970,660千円(前年同期比2.0%増加)となりました。

装置の累計販売台数の増加により、消耗品の売上は底堅く推移し、国内市場における売上高は892,551千円(前年同期比2.1%増加)、海外市場における売上高は78,109千円(前年同期比0.6%増加)となりました。

・その他

当第1四半期累計期間において、その他の売上高は43,400千円(前年同期比20.6%増加)となりました。

検査システムの大型案件があったことにより、前年同期比に比べて売上増となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は13,668,045千円となり、前事業年度末比2,025,426千円減少しました。これは主に、売掛金の回収が順調に進んだことにより、売上債権が1,238,980千円減少したことによるものです。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は1,565,102千円となり、前事業年度末比1,783,508千円減少しました。これは主に、平成27年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る支払が滞りなく進んだことにより仕入債務が1,326,852千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は12,102,943千円となり、前事業年度末比241,918千円減少しました。これは配当金の支払いが376,675千円、四半期純利益が134,757千円であったことによるものであります。

なお、自己資本比率は88.5%となり、前事業年度末比9.8ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日付の平成27年3月期決算短信で発表した平成28年3月期第2四半期累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,539,607	6,792,210
受取手形	694,260	1,097,820
売掛金	<u>4,139,903</u>	<u>2,497,363</u>
商品及び製品	<u>1,389,821</u>	<u>1,387,494</u>
仕掛品	133,675	109,162
原材料及び貯蔵品	73,034	83,118
前払費用	11,447	12,321
繰延税金資産	<u>116,907</u>	<u>106,587</u>
その他	1,114	<u>3,390</u>
貸倒引当金	<u>△61,475</u>	<u>△60,748</u>
流動資産合計	<u>14,038,297</u>	<u>12,028,721</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	893,704
減価償却累計額	<u>△464,346</u>	<u>△470,967</u>
建物(純額)	<u>428,453</u>	<u>422,737</u>
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	<u>△3,292</u>	<u>△3,317</u>
構築物(純額)	<u>785</u>	<u>760</u>
機械及び装置	158,650	158,650
減価償却累計額	<u>△50,824</u>	<u>△58,265</u>
機械及び装置(純額)	<u>107,825</u>	<u>100,384</u>
工具、器具及び備品	101,426	102,326
減価償却累計額	<u>△69,654</u>	<u>△71,993</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>31,772</u>	<u>30,333</u>
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	<u>1,356,163</u>	<u>1,341,542</u>
無形固定資産		
特許権	1,350	1,181
商標権	666	616
ソフトウェア	27,814	25,853
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	<u>31,008</u>	<u>28,828</u>
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
長期未収入金	<u>35,746</u>	<u>35,746</u>
繰延税金資産	131,163	130,126
その他	129,328	131,316
貸倒引当金	<u>△35,746</u>	<u>△35,746</u>
投資その他の資産合計	<u>268,002</u>	<u>268,953</u>
固定資産合計	<u>1,655,174</u>	<u>1,639,324</u>
資産合計	<u>15,693,472</u>	<u>13,668,045</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,121,731	794,879
未払金	81,028	78,074
未払費用	59,129	65,377
未払法人税等	464,377	55,328
未払消費税等	163,867	44,405
預り金	9,005	60,383
賞与引当金	113,650	165,550
役員賞与引当金	34,500	—
その他	1,104	780
流動負債合計	<u>3,048,394</u>	<u>1,264,780</u>
固定負債		
役員退職慰労引当金	250,085	254,702
製品保証引当金	40,787	36,254
その他	9,342	9,365
固定負債合計	<u>300,215</u>	<u>300,321</u>
負債合計	<u>3,348,610</u>	<u>1,565,102</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	10,307,352	10,065,434
自己株式	△217	△217
株主資本合計	<u>12,344,861</u>	<u>12,102,943</u>
純資産合計	<u>12,344,861</u>	<u>12,102,943</u>
負債純資産合計	<u>15,693,472</u>	<u>13,668,045</u>

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	<u>1,330,975</u>	<u>1,538,873</u>
売上原価	<u>594,815</u>	<u>788,904</u>
売上総利益	<u>736,159</u>	<u>749,969</u>
販売費及び一般管理費	<u>515,179</u>	<u>553,380</u>
営業利益	<u>220,980</u>	<u>196,589</u>
営業外収益		
受取利息	311	329
受取配当金	7	0
その他	252	182
営業外収益合計	<u>570</u>	<u>511</u>
営業外費用		
支払利息	22	22
営業外費用合計	<u>22</u>	<u>22</u>
経常利益	<u>221,528</u>	<u>197,078</u>
税引前四半期純利益	<u>221,528</u>	<u>197,078</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>56,615</u>	<u>50,964</u>
法人税等調整額	<u>18,739</u>	<u>11,356</u>
法人税等合計	<u>75,355</u>	<u>62,320</u>
四半期純利益	<u>146,172</u>	<u>134,757</u>

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療機器、及びこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。